

．決算の概況

1．損益状況

【連 結】

(百万円)

	平成12年度中間
連 結 粗 利 益	962,725
資 金 利 益	662,209
信 託 報 酬	29,812
役 務 取 引 等 利 益	180,007
特 定 取 引 利 益	62,381
そ の 他 業 務 利 益	28,312
営 業 経 費	589,234
与 信 関 係 費 用	347,050
株 式 関 係 損 益	415,996
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	9,849
そ の 他	79,523
経 常 利 益	372,763
特 別 損 益	50,524
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	322,238
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	49,821
法 人 税 等 調 整 額	85,678
少 数 株 主 利 益	31,911
中 間 純 利 益	154,826

連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)
 与信関係費用=不良債権処理額+一般貸倒引当金繰入額

【3行合算】

(百万円)

		平成12年度中間	比較	平成11年度中間
業 務 粗 利 益	1	762,181	56,641	818,822
国内業務粗利益	2	647,631	36,141	683,772
資金利益	3	557,582	18,289	575,871
役務取引等利益	4	72,161	1,830	70,331
特定取引利益	5	7,605	864	8,469
その他業務利益	6	10,282	18,812	29,094
国際業務粗利益	7	114,549	20,500	135,049
資金利益	8	37,813	37,765	75,578
役務取引等利益	9	33,227	6,380	26,847
特定取引利益	10	34,019	27,448	6,571
その他業務利益	11	9,485	16,564	26,049
経費(除く臨時処理分)	12	420,652	9,210	429,862
人件費	13	176,212	1,160	177,372
物件費	14	222,036	6,531	228,567
うち預金保険料	15	18,925	13	18,912
税	16	22,403	1,517	23,920
債券費	17	-	2,753	2,753
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	18	341,528	44,676	386,204
除く国債等債券損益	19	346,510	11,590	358,100
一般貸倒引当金繰入	20	1,885	23,230	25,115
業務純益	21	343,413	67,908	411,321
うち国債等債券損益	22	4,983	33,087	28,104
臨時損益	23	56,886	138,619	195,505
株式等損益	24	252,437	32,564	219,873
不良債権処理額	25	246,945	138,514	385,459
貸出金償却	26	114,241	929	113,312
個別貸倒引当金純繰入額	27	74,607	130,402	205,009
共同債権買取機構売却損	28	14,563	4,493	19,056
債権売却損失引当金繰入額	29	24,110	1,294	25,404
取引先支援損	30	6,877	4,473	11,350
特定債務者支援引当金繰入額	31	14,500	14,327	173
特定海外債権引当勘定繰入額	32	3,592	1,305	4,897
その他の債権売却損等	33	1,634	14,414	16,048
その他	34	62,375	32,457	29,918
うち貸倒引当金純繰入額控除	35	2,449	2,449	-
経常利益	36	286,527	70,713	215,814
特別損益	37	51,795	51,716	79
うち動産不動産処分損益	38	8,574	4,556	4,018
動産不動産処分益	39	1,112	3,632	4,744
動産不動産処分損	40	9,686	922	8,764
うち退職給付関連損益	41	70,985	70,985	-
うち貸倒引当金純戻入額	42	2,449	2,449	-
税引前中間利益	43	234,731	18,996	215,735
法人税、住民税及び事業税	44	33,353	13,284	46,637
法人税等調整額	45	67,193	25,070	42,123
中間利益	46	134,182	7,209	126,973
与信関係費用	45	245,060	115,282	360,342

大阪府の外形標準課税導入に伴い、平成12年度中間期の中間利益は202億円減少しております。

与信関係費用 = 不良債権処理額 + 一般貸倒引当金純繰入額

貸倒引当金が純戻入になったため、損益計算書上、特別利益に振替えるための調整であります。